

令和5年度 第1回鍋小学校 学校運営協議会記録

- 日時 令和5年6月14日（水） 午後3時～4時30分
- 場所 校長室
- 参加者 役職名 氏名
鍋小学校地域学校協働活動推進員、鍋支館長 前田敦子
鍋小学校PTA副会長 広田、PTA生活委員長 鶴岡麻須未
鍋小校区区長会長 杉本敏男
元鍋小学校学校評議員 橋本直、鍋保育所園長 栗野信子
校長 猿渡博実、教頭 志賀寛

- 1 開会
- 2 校長あいさつ

(校長先生の言葉の中から)

- 「運動会を盛り上げるために自分たちに何かできることはないか」と、子どもたち(6年生)が話し合い、その方策を校長先生に発案。

- ※ 運動会当日までの日めくりカレンダーを作成

- ※ 「運動会の見所紹介・クイズ」を給食時に全児童に向けて放送

子どもたちの
主体性、積極性、創造力
が素晴らしい。

- そんな子どもたちに、昔行われていた「地引き網漁」を体験させたい。松原海岸の景色(南関の山育ちの自分にとってはとっても魅力的。)の中で、大人になっても心に残るような思い出にできたら…。ひいては、故郷を誇りに思う気持ちを大事に育てていきたい。

- 運動会前の親子美化作業(5/14実施)に、地域の方々の応援が多数(約70名)あった。昨日行った「クリーン登校」にも、子どもたちと一緒に歩きながらゴミ拾いに参加くださった方が何人もおられた。

子どもたちの育ちに対する地域の方々の協力体制も絶大であり、心強い。

- 3 日程説明
- 4 委嘱状交付
- 5 自己紹介
- 6 学校運営協議会についての説明

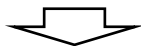
学校運営協議会では何をするのか？

地域や保護者、学校の三者がそれぞれの立場から課題を出し合い、課題を共有する(出された課題を自分の課題と受け止める)。出された課題について、その解決(改善)に向けた取組について熟議を行う。

【協議例①】（「クリーン登校」）

《地域からの課題》 コロナの影響で、子どもたちと地域の交流の場が減って、地域と子どもたちの関係が希薄になってきている。そのため、子どもたちの地域の方々へのあいさつもやや低調になってきているところがある。

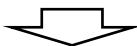
《保護者や学校の願い》 学校の中だけでなく、地域でもあいさつができるようになって欲しい。



毎年行っている「クリーン登校」の取組を、子どもたちと地域の方々との交流の場に生かせないか！？



○ 子どもたちから地域の方々に「クリーン登校」への参加を呼び掛けるチラシを作って、区長さん方を通して呼び掛けてもらおう。地域学校協働活動推進員で鍋校区の支館長でもある前田さんにも後押しをしてもらおう。



昨日（13日）行った「クリーン登校」には、約25名（子どもたちからの情報を集めて算出）の地域の方々が参加して下さった。1回の取組では、ねらいが達成できたとは言えないが、工夫しながら重ねていくことにより、子どもたちと地域の方々との交流に生きていくことにつなげることができたらと考える。

なお、地域の方々に呼び掛けるチラシを作った環境美化委員の子どもたちは、学校に集まってきたゴミの分別作業を授業が始まる前にしていました。そこには、汚れを気にする様子もなく一生懸命に作業をする子どもたちの姿がありました。その姿には、自分たちが呼び掛けた取組に地域の方々が応えて下さったということを感じているように見えました。

【協議例②】（「親子美化作業」）

《PTA の課題》 児童数の減少に伴う PTA 会員の減少のため、以前のように作業ができない。（これは、支館の運営委員会で話題になりました。）



支館長（地域学校協働活動推進員）の前田さんが、区長さんを通して地域に協力依頼が行われました。



約70名の地域の方々の協力をいただいて、子どもたちが安心して遊べるような校庭になりました。

7 組織について

8 役員（会長、副会長）選出並びに会長挨拶 会長（橋本）、副会長（西山PTA会長）

9 協議

(1) 学校教育グランドデザインについての説明 校長

学校教育目標、学校経営方針、目指す子ども像（瞳輝く子ども）、育てたい資質・能力
年間計画、学校の状況及び課題（教頭）

学校教育目標

郷土に誇りをもち、夢に向かって挑戦する児童生徒の

学校経営方針

人権尊重の精神を基盤として、全職員一丸となって日々の意図的・計画的な
教育活動を通して、児童の夢の実現のために必要な資質・能力を育成する

育てたい資質・能力

- 明るい声での挨拶や返事をはじめとする人と関わる力・関わる意欲（コミュニケーション能力）
- 何事にも主体的に取り組み、課題を解決しようとする態度（主体性）
- お互いの考えを尊重し、人権を大切にしようとする心と実践力（共感性）

(2) 質疑・応答及び課題についての意見交換

(3) (1) についての承認…**全会一致で承認**

(4) 今日の協議

(地域の方から)

- 見守り隊の一員として毎朝横断歩道に立って交通指導を行っている。ある雨の日、保護者の方が車で送って来られて、横断歩道の先で降ろされた。出勤前で急いでおられたかもしれないし、雨で（見守り隊の方に）声をかける余裕がなかったのかもしれないが、子どもを降ろしてそのまま先に行かれた。子どもたちのために毎朝交通指導をしている者として、これをどう受け止めたらいいものかという思いが残った。

《課題》

- 保護者の方々は、見守り隊の方々が毎日取り組まれていることをどう思っておられるのか？
- 子どもたちだけでなく、保護者と地域の方々のつながりの薄さが背景にはあるのではないか。

【課題への取組】

地域の方々と子どもたちの交流だけでなく、地域内での大人同士の交流も考えていく必要がある。

(地域学校協働活動推進員から)

- 課題の解消に向けて、区長さんを中心に協力を依頼し、区長さん方等には、快く協力いただいているが、地域の全体に広がる取組していく必要がある。(協力して下さる方々が多い場合同じメンバーになっている。)

【課題への取組】

- 区長会だけでなく、地域で自治活動をされている方々など、力を貸していただける方々を開拓していく必要がある。また地域の方々と子どもたちの交流だけでなく、地域内での大人同士の交流も深めていく必要がある。

主にこの2つの課題が出されました。次回の学校運営協議会(8/24)では、この課題の改善・解消に向けた取組について知恵を出し合い、協議を深めていきたい。

10 閉会

今年度の学校運営協議会の予定

- 第1回 6月 学校運営方針についての協議、承認
昨年度からの課題と取組について
 - 第2回 8月 地引網の取組について、6月に出された課題についての協議
 - 第3回 10月 どうどや? 地引網の成果と課題、クリーン登校について
 - 第4回 3月 学校評価、次年度の学校運営方針等について
- ※ すぐに対策・対応が必要な課題が出てきた場合は臨時に招集する。

《追加資料》

玉名市学校運営協議会規則から

第2条(設置)

次の事項が達成できると認められる場合に、学校運営協議会を設置する。

- (1) 教育方針等、学校運営に**地域のニーズを的確に反映すること**。
- (2) **地域の創意工夫の導入**又は特色のある学校づくりを推進すること。
- (3) **保護者や地域住民が学校と協働し**、責任をもって学校づくりを進めること。

第3条(所掌事項)

校長は、毎年度基本的な方針を作成し、**協議会の承認を得るものとする**。

第4条(意見の申出)

協議会は、当該対象学校の運営全般について、教育委員会又は校長に対して、**意見を述べることができる**。当該対象学校の職員の採用その他の任用に関する事項について、教育委員会を経由し、熊本県教育委員会に対して意見を述べるができる。

第5条(委員の任命)

学校運営協議会の委員は、教育委員会が任命する。委員は、特別職の地方公務員の身分を有する。

第6条(禁止事項)

委員は職務上知りえた秘密を漏らしてはならない。委員を退いた後も、同様とする。

第8条(報酬)

教育委員会が報酬を支払う。

第12条(研修)

教育委員会は、委員に対して、協議会及び委員の役割及び責任について、正しい理解を得るために必要な研修を行う。

第16条(学校運営に関する評価)

協議会は、学校の運営状況等について毎年度1回以上の評価を行うものとする。

めざす鍋小学校の学校運営協議会

- 学校と目標や課題を共有し、学校に対する保護者、地域住民の期待や願いに応えることができるような学校運営協議会
- 地域の教育力や保護者の協力を生かし、教育活動の充実を図る学校運営協議会

基本方針

- 地域と学校と家庭の3者にとって、Win & Winを可能にする取組を企画する。
- 地域の人材や自治組織、団体を活用して無理の少ない持続可能な取組を基本とする。

学校・地域・家庭にとってWin&Winで、持続可能な取組にするために

- 子供と地域の交流（地域行事への参画）では、子供はゲストではなく、ホスト。子供にとって学びが深くなるように、「**子供をお客さんにしない**」
- 新しい行事（取組）を増やすのではなく、これまでにある行事（取組）を工夫改善していく。
- 学校の教育課程を損なうことがないように留意する。
- 教職員の負担が増えないようにする。
- 保護者（PTA）の負担も増えないようにする。
- 子供にとっても大人にとっても、やらされる活動ではなく、やりたい活動を考える。
- 地域の活性化につながるようにする。
- 子供たちの地域への愛着が深まるようにする。